2020 年度 SSDS/JMAC 技術講演会

“ダイバーシティ＆インクルージョン　－変化に対応したものづくり－”

＜基調講演＞

空の移動革命“UAM(アーバンエアモビリティ)”の可能性

法政大学大学院アーバンエアモビリティ研究所 所長 御法川 学

3D を活用したデジタルトランスフォーメーション(DX)への挑戦

ラティス・テクノロジー株式会社 代表取締役社長 理学博士 鳥谷 浩志

【会　期】2020 年(令和 2 年)9 月 3 日(木)～4 日(金)　両日共に 9:30～17:00
【会　場】中央大学理工学部（後楽園キャンパス）またはオンライン開催
【主　催】(一社)スマートサウンドデザインソサエティ(SSDS) 日本モーダル解析協議会(JMAC)
【協　賛】(公社)自動車技術会 (一社)日本音響学会 (一社)日本機械学会 (公社)日本騒音制御工学会

日本モーダル解析協議会(JMAC)では、振動騒音、音質や感性評価などダイナミックス関連の実験や解析技術者へ情報発信と若手エンジニアの育成を推進することを目的に、1991年発足から毎年技術講演会を開催して参りました。

2020年度SSDS/JMAC技術講演会は、**“ダイバーシティ＆インクルージョン　－変化に対応したものづくり－”**をテーマに、大学・産業界の第一線で活躍されている講師をお迎えして技術講演・研究事例発表を行います。また、併設展示会「サウンド＆バイブレーションデザインフェア2020」や「ランチセッション」を通して振動騒音、音質や感性評価などに関する最新の情報収集や意見交換ができ、産学官の人的交流にも貴重な機会となります。万障お繰り合わせの上、是非ご参加頂き、日々の業務にお役立てください。

一般社団法人 スマートサウンドデザインソサエティ 代表理事
中央大学 理工学部 教授 戸井 武司

日本モーダル解析協議会 会長
中央大学 名誉教授 大久保 信行

参加費(2 日間)

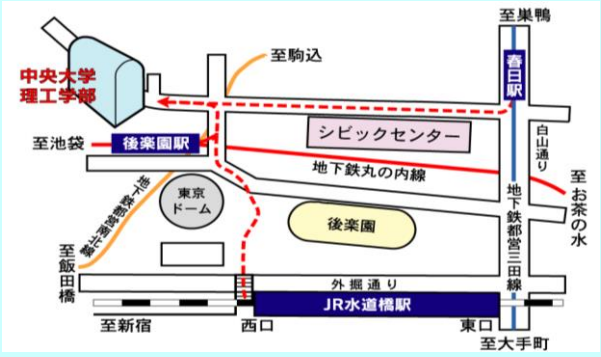
法人(1～3 名)	￥35,000
個人一般	￥15,000
法人会員(SSDS　1～3 名)	無料
個人会員(協賛学会および SSDS)	￥12,000

※参加費(税込)には下記が含まれています
技術講演資料（懇親会、ランチセッション）

参加申込み等、詳しくは下記
ホームページにアクセスを
お願い致します。
日本モーダル解析協議会(JMAC)
https://modal.jp/

会　場

東京メトロ丸の内線・南北線「後楽園」徒歩 5 分
都営地下鉄三田線・大江戸線「春日」徒歩 7 分
ＪＲ総武線「水道橋」徒歩 15 分



サウンド＆バイブレーションデザインフェア 2020

振動騒音、音質や感性評価の専門展示会

〈2020 年度出展企業〉　★ランチセッション講演企業
イー・アイ・ソル、小野測器、システムプラス、★スペクトリス、
★テクノスター、東陽テクニカ、ナックイメージテクノロジー
ヘッドアコースティクスジャパン、リオン

9/3(木) 2020年度 SSDS/JMAC 技術講演会 Ⅰ

9:30 10:00	―― 受付・展示会 ―― ＊展示コーナーにて各社の新製品をご見学ください＊
10:00 11:20	**基調講演「空の移動革命“UAM(アーバンエアモビリティ)”の可能性」** 近年、世界中で UAM と呼ばれる新しい空の乗り物の開発が進んでいる。UAM の研究開発動向と課題について、設計の観点から展望する。 **法政大学大学院 アーバンエアモビリティ研究所 所長 御法川 学**
11:20 12:05	**「画像形成装置における複合領域連成解析技術」** 複写機・プリンタの高画質化には、画像形成に重要な光学系部品の振動低減が課題の１つとなる。本講演ではこの部品の振動、さらに画像品質への影響を予測し、振動対策の指針を得ることを狙った解析技術について紹介する。 **株式会社リコー イノベーション本部 基盤技術開発センター 制御技術開発室 室長 園田 徹也**
12:05 13:30	―― **ランチセッション**(12:10-12:50)・休憩／展示会(12:50-13:30) ―― ＊12:10-12:30(仮)**テクノスター**／12:30-12:50(仮)**スペクトリス**＊ ＊ランチセッション後は、展示コーナーにて各社の新製品をご見学ください＊
13:30 14:15	**「建築空間における SUX(サウンドユーザーエクスペリエンス)とサウンドブランディング」** 商空間やオフィスなど音環境デザインにおける、環境音楽、建築意匠と機能を両立させるサウンドシステムの設計、音を意識的にブランディングに活用する建築空間におけるサウンドスペースデザインを考察する。 **株式会社インビジ／nor 小野寺 唯**
14:15 15:00	**「空間シェアリング ～音で空間を分割共有～」** 超指向性スピーカを用いた新しい音響空間を提案する。特に物理的な間仕切りなく音で空間を分割/共有することで、新しいコミュニケーション空間を創出する。 **立命館大学 情報理工学部 教授 西浦 敬信**
15:00 15:30	―― 休憩・展示会 ―― ＊展示コーナーにて各社の新製品をご見学ください＊
15:30 16:15	**「直感的車両内サイン音による運転者への意思表示」** 人間の聴覚の特徴を用い、車両内サイン音によって現在自車の置かれている状況とその度合いをドライバに伝え、起こりうる事態への対処を事前に、かつ、直感的に感じさせる(予知、予感)事で安全快適な運転行動に結びつけることを考察する。 **大阪大学 大学院情報科学研究科 特任研究員 招へい研究員 工学博士 小林 亙**
16:15 17:00	**「変化に対応したものづくり・音創り」** 時代のニーズや環境、個人の意識や年齢など様々な変化に対応した魅力的な価値を備えたものづくり・音創りについて、事例を交えて紹介する。 **中央大学 理工学部 教授／(一社)スマートサウンドデザインソサエティ 代表理事 戸井 武司**
17:10 19:00	CONFERENCE RECEPTION 情報交流の場です。是非ご参加ください。(無料)

9/4(金) 2020年度 SSDS/JMAC 技術講演会 Ⅱ

9:30 10:00	―― 受付・展示会 ―― ＊展示コーナーにて各社の新製品をご見学ください＊
10:00 11:20	**基調講演「3D を活用したデジタルトランスフォーメーション（DX）への挑戦」** 3D 軽量化技術 XVL は、軽量性ゆえ多様な情報と統合し、5G で転送し xR で再現、スマホ表示可能となり、今や 3D による DX の中心にいる。本講演では、3D を取り巻く技術の進化と産業界での活用事例を俯瞰する。 **ラティス・テクノロジー株式会社 代表取締役社長 理学博士 鳥谷 浩志**
11:20 12:05	**「振動の流れを活用した車体構造検討手法」** 構造が決まる前の設計初期段階において、振動の流れに着目した、低振動車体構造検討手法を紹介する。本手法により、初期構造の低振動化が図られ、開発後期での手戻り抑制と更なる商品力向上に効果があると考える。 **三菱自動車工業株式会社 第１・第２ 車両技術開発本部 チーフテクノロジーエンジニア(CTE)先行技術開発部 担当部長 塩崎 弘隆**
12:05 13:30	―― **ラボツアー**(12:10-13:00)・休憩／展示会(12:05-13:30) ―― ＊展示コーナーにて各社の新製品をご見学ください＊ ＊**ラボツアー**(戸井研究室の最新研究紹介) 参加希望者は、受付にて事前登録ください＊
13:30 14:15	**「トポロジー最適化による新機能デバイス・材料構造の創成設計」** トポロジー最適化により、新しい機能をもつデバイス構造や、メタマテリアルのような特異な特性をもつ材料構造の創成設計を行った事例について紹介する。 **京都大学大学院 工学研究科 教授 西脇 眞二**
14:15 15:00	**「軽量化による振動騒音の悪化影響と静粛性を両立するための技術紹介」** 車体軽量化の取り組みにおいて必ず課題となるのが振動騒音である。アルミ-鉄ハイブリッドボディの構造における軽量化と騒音低減を両立する研究事例を通じて、軽量化を実現するための性能設計技術を紹介する。 **株式会社本田技術研究所 先進技術研究所ダイナミクス領域 Chief Engineer 近藤 隆**
15:00 15:30	―― 休憩・展示会 ―― ＊展示コーナーにて各社の新製品をご見学ください＊
15:30 16:15	**「アトラクティブなクルマとサステナブルなビジネス」** CASE に代表される大変革、地政学リスクと経済市況も常時変動する。自動車事業を戦略的に考察する指標について、事例を交えて紹介する。 **SMART MANUFACTURING TECHNOLOGY JAPAN 株式会社 安田 誠**
16:15 17:00	**「商用車用ディーゼルエンジンの音づくり」** 「運ぶ」を支える商用車に搭載されるディーゼルエンジンの音づくりについて、燃費、排出ガス、耐久信頼性といった他性能との関係や最近の市場ニーズなどを交えて紹介する。 **株式会社いすゞ中央研究所 研究第二部 小澤 恒**